

反省

①→寄り付き付近のスクャ。貰かれて損切。レジスタンスラインの確認が甘かった。

この損切で寄り付きのスクャ狙いは終了した。

②→買いのエントリーチャンスでエントリー。しかし想定と異なる動きをしたため利確。

この利確で目線売りに変更。

③→目線売りに変更してからショートのエントリーチャンスを待った。

良いところでエントリーできた。最近あまり良いポイントで入れずローソク1本分くらいで利確するのが、良い塩梅だった。

しかし、今日は利確後みるみる下落していった。何度もこういった経験はしてきているし利確の判断をした時点で、

置いていかれていると思うことすらおこがましいのだが、すごく悔しかった。

利確の理由がどうせトレンドは続かないとか、買値まで戻ってきたら嫌だからという理由だった。

ルール通りホールドできていたらと思うと、どんどん前のめりになっていった。

③以降は正常なメンタルでなかったと思う。損切幅が小さく済む場所を待ち切れないこと、

トレンドの起点に拘り過ぎたことから損切を量産。負けるべくして負けてる。

④→チャンスを待てていなかったと思いきや、このエントリーはチャンスを待てている。

損切も的確にできていてOK。

⑤→置いていかれたくないと中途半端でかつ、損切幅が少ない位置までエントリーを待てていない。

やっぱりこういうエントリーしたら勝てない。最近置いていかれても良いから中途半端な位置や再現性が無い位置での

エントリーをしないようにしているのだが、やはり熱くなっていて良くないエントリーになっている。

⑥→いつもならショートでエントリーする位置でロングしている。

感情のままトレードしていると思われる。このエントリーで勝てても運だし再現性は無い。最悪なエントリー

⑦→大陰線後のエントリーでそのままショートしている。

本当に弱い時はこのまま下落していくけど、大体はいったんのリバを警戒しないとイケないポイント。

やっぱり焦っている。慎重な時なら、5分線までの押しを待つかエントリー見送れてるはず。

⑧→これも冷静な時はしないエントリー。下値をただやみくもに追うショート。

これでは勝てないのに、メンタルが正常でないとやってしまうんだよないまだに

⑨→正常なメンタルであれば、もう少し損切が小さく済む場所にエントリーを待てていた。

きちんと待てていたらショートのエントリーをしようと思わなかったはず。

⑩このエントリー位置では微益利確になるのも仕方ない。方向は合っているがこれも正直再現性に欠けるただの飛びつき

⑪この位置でショートを入エントリーするということは、まったく冷静でないことの確証

トレンドの起点を予想した自分勝手なトレンドに対する逆張りをあれだけやるなど言ってるのにやる。

最悪なエントリーすぎて言葉がない

全体を通して

今日は、ソフバンで微益利確をした後にすごい下落をしていくのを見ることしかできない自分が悔しかった。

でも、ローソク1本分で利確していくのが正しい時もある。こうやって微益利確をした後に利確をしなればと思い、のちのトレードに影響が出るくらいなら、数十ティック利確を逃して損切になった方がまだとさえ思う。振り返ると指数の下落が強い

下落トレンドになっている。個別の値動きで板ばかり見ていたので気づいていなかった。

今日のように指数も利を伸ばしたい方向へ強いトレンドを形成しているならば、含み益を飛ばす覚悟をもって握りつぶすくらいしないと自分のやり方では必須。損小利大にするためには必須。指数のトレンドがそんなに強くない時にはローソク1本で利確。

利確後にそのまま下落していくのは再現性が無い動きとして無視する。これでいきます。